2019年3月定例市議会が2月27日から3月22日まで開かれました。

日本共産党境港市議団は、安田共子議員が、①消費税増税問題、②高校通学費助成と校則について、③山陰線・伯備線の整備計画。長尾達也議員が、①国保税の均等割廃止、②自衛隊員募集事務について、③住宅リフォーム助成制度の創設について、市長および教育長と議論を交わしました。

新年度一般会計予算案は、環日本海航路・DBS社への引き続く税金投入、秋からの消費税増税を公共料金に上乗せするもので、これに反対、国民健康保険予算案は、基金を取り崩して保険税を据え置いたもので、これに賛成しました。

高校通学費助成

平井知事も言及 実施へ、改めて検討を

安田とも子市議

安田共子市議　昨年12月県議会で、平井知事が高校生の通学費補助について、「県内で複数の自治体が独自に補助制度を作り、町村会からも要望があり、県としても検討する」と答弁された。高校生の通学費補助について改めて検討を。

いま、考えてはいないが動向は注視したい

松本敏浩教育長　本市中学校卒業生の約半数が市内の高校に進学しており、通学費補助制度の創設は考えていない。

平井知事が「どのような支援のあり方が考えられるのか、町村会と共同して研究調査し検討する」と回答しているので、動向を注視していきたい。

校則にも子どもの意見を

安田とも子市議

女子生徒もスラッ

京・中野と世田谷 全区立中

カートとしていた標準服（制服）の原則を見直し、女子のスラックス着用も認めると発表しました。世田谷区も、区立の全29校で4月以降、新入生に女子用のスラックスも用意し、好きな服を選べる仕組みを順次導入する方針です。

子どもの声受け止め

区立中学校の標準服（制服）選択について会見する東京都中野区の酒井直人区長＝1日午前、同区役所

子用のスラック好きな服を選

多様性の区長の姿

党中野区議事長の話 今様性を持った価値観を尊り現するという を示したもの するものです。

東京・中野区のとりくみを伝えるしんぶん赤旗

安田共子市議　不要な校則を見直す、女子生徒のスラックスを認めるなど、多様な価値観に基づいて、児童生徒の意見を聞き、学校運営に反映させるとりくみが全国でみられる。

子どもの意見を学校運営に活かす実践はどうか。

松本敏浩教育長　学級目標の決定、授業や一日の振り返り活動、作文や校内弁論などで自分の考えを表明する活動をしている。児童会・生徒会活動でも子どもの意見や考えを把握し、教育活動の充実を図っている。昨年、市内全中学校の生徒会代表が集まり、いじめの防止策の話し合いを行った。

安田市議　校則について子どもの意見を聞くことも必要ではないか。

生徒の意見表明は活かしたい

松本教育長　校則は生徒会規約でもあり、見直しは生徒会総会で諮る手続きもできる。生徒たちの意見表明は生かしていかなくてはいけない。

自衛官募集事務

名簿提供は慎重を期すべき

長尾達也市議

長尾達也市議　自衛隊の新規隊員募集について安倍首相が「6割以上の自治体が協力を拒否している」、「この状況を変えるためにも違憲論争に終止符を打とう」と発言したが、事実無根だ。市長の見解はどうか。

隊員募集のための防衛省からの「18歳名簿提出」への対応は、個人情報保護の立場から慎重に対応すべき。利用停止の請求があれば提供から除外すべきと考えるがどうか。

提供停止の請求には個人情報保護条例にもとづき検討したい

中村勝治市長　首相の発言は、「求める形で提供されていない」という意味ではないか。

利用停止などの請求が出された時には「条例」との点も検討し対応したい。

市町村の提供状況（２０１７年度）

区分	紙媒体等での提供			閲覧	未取得
		うち電子媒体提供	うちシール提供		
提供市町村数	632	14	4	931	178

境港市は現在、18 歳になった市民の名簿（氏名、生年月日、性別）を紙媒体で提供しています。

住宅リフォーム制度の実施も要望

一般質問で長尾市議は、経済波及効果の大きい住宅リフォーム助成制度の実施を要望しましたが、市長は依然として、「個人資産への公費の投入は慎重であるべき」と否定的な態度を繰り返しました。

自治体の事前了解を原発稼働の要件にせよ

― 全会一致で採択、国に意見書

「えねみら・とっとり」提出の「原発の再稼働及び新規稼働の際、ＵＰＺ範囲内にあるすべての道府県及び市町村の事前了解を要件とするよう強く求める意見書を国に提出することについて」の陳情が３月議会にだされ、審議では「中国電力に求めていることだが、まずは国が決めるべき」との意見も相次ぎ、全会一致で採択し国に意見書が提出されました。

同様の陳情は鳥取県、米子市、雲南市、安来市、出雲市、松江市の各議会にも提出され、境港市と雲南市が「採択」、松江市が「不採択」、他が「趣旨採択」でした。

「消費増税の中止を求める陳情」を不採択に

― 共産党は採択を主張

３月議会に消費税廃止各界連絡会から「２０１９年１０月からの消費税増税を中止することを求める」陳情が提出されました。

総務民教委員会で長尾達也市議が「市民生活に大きな影響を与える。少なくとも悪化するいまの経済状況下では増税すべきでない」と採択を主張しましたが、「社会保障の維持のため必要」、「問題はあるがすでに準備中で、いま中止すると混乱を招く」などの意見があり、「不採択」となりました。

共産党境港市議団は１２月議会でも「消費税率１０％への増税中止を求め」て議員提案をおこないましたが否決されました。

日本共産党
2019年3月議会報告

この報告は政務活動費で発行しています

2019.5.5
日本共産党境港市議団発行
境港市湊町５５　TEL44 - 0039

高すぎる国保税

子どもにかける均等割廃止・軽減を

長尾達也市議

長尾達也市議　高すぎる国保税が払えない世帯が全国で２８９万世帯、市でも７６３人に及んでいる。全国知事会は、１兆円の公費投入で国保料（税）の協会けんぽ並みの引き下げを求めている。

国の対応を待たず、子育て支援の観点からも０歳から１８歳までの子どもにかかる均等割を廃止・軽減し、国に改善を求める考えはないか。

廃止・軽減は考えていないが国庫負担の拡充は求める

中村勝治市長　保険料の県内統一化を検討しており、市独自での均等割の廃止・軽減は考えていない。国庫負担の拡充は引き続き求めていく。

国保モデル世帯の負担と、協会けんぽとの比較

	年収２４０万円　単身者			年金夫婦世帯　※	
	国保料（税）	均等割・平等割を除く	協会けんぽ保険料	国保料（税）	均等割・平等割を除く
鳥取市	181,630	115,830	119,520	154,630	76,230
米子市	180,821	118,521	119,520	153,121	78,001
倉吉市	161,790	101,790	119,520	140,110	66,990
境港市	205,031	133,731	119,520	171,691	88,011

※　夫の年金230万円、妻の年金50万円の場合

自民党政治の足元からあがる負担増反対の声

「後期高齢者の医療費窓口負担の『原則1割』の継続を求める請願」が、本会議では「採択」5名、「継続」5名でいずれも過半数にならず「不採択」となりましたが、審議で自民クラブの荒井秀行市議が「いまでも負担が重い。無料でも良い」と主張、本会議でも安田、長尾、松本、景山各市議とともに「採択」に賛成しました。

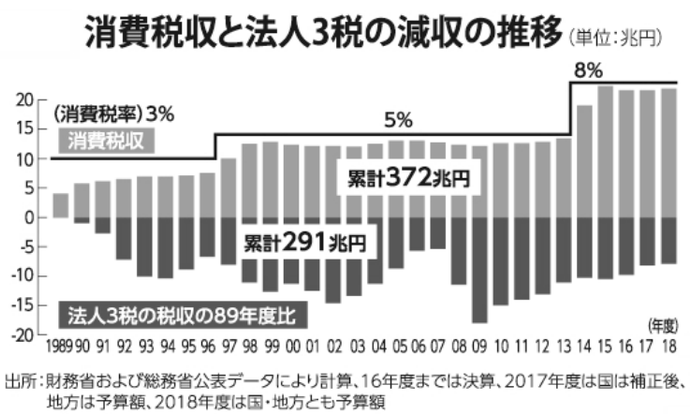
自民党の足元から上がる負担増反対の声です。

共産党市議団は、「医師会、老人クラブ、市長会から反対や慎重意見が出ている。制度開始時の麻生首相(当時)は『1割負担で心配なく医療を受けられる』と売り込んでいたのに、それを撤回するのは、制度の行き詰まりを認めるものだ」とし、採択を主張しました。

大企業減税の穴埋めに使われた消費税

増税に反対し市の公共料金に転嫁せずがんばれないか

安田とも子市議



出所：財務省および総務省公表データにより計算、16年度までは決算、2017年度は国は補正後、地方は予算額、2018年度は国・地方とも予算額

安田共子市議　社会保障のためと言うが、安倍内閣の6年間で社会保障費は3．9兆円も削減、これまでの30年間で消費税は累計372兆円に達する一方、大企業の法人3税の減収額が累計291兆円。大企業減税の穴埋めに消費税が使われたことになる。

財源確保でいえば、大企業の実質法人税率を中小企業並みにするだけでも4兆円の財源が生まれるともいわれているが、どう思うか。

避けては通れない

市長答弁

中村勝治市長　年金や医療、介護など社会保障の安定的維持のため避けて通れない。

安田市議　消費税増税に伴い、市は手数料や使用料の引き上げ議案を今回も上程しているが、自治体は消費税を国に納めなくて良い非課税団体で、全国には、市民負担増を回避するために転嫁せず頑張った自治体もあるが、この考え方についてはどうか。

伊達憲太郎総務部長　消費税分を上乗せするもの、据え置くもの、個々に考えて提案している。

これ以上何を切り詰めれば

……市民の思い

安田市議　であれば、今回は上げないことも可能だったということだ。低所得の方はこれ以上何を切り詰めればいいのかというのが本音だ。国に「増税やめよ」の声を上げるべきだと思うがどうか。

中村勝治市長　国もさまざまな軽減措置を講じているわけで、しっかりと進めてもらいたい。

減り続ける人口のなか、将来世代に莫大な負担の危険

慎重な検討が必要　共産党は参加せず

伯備新幹線促進で議員連盟を発足

…市議会有志

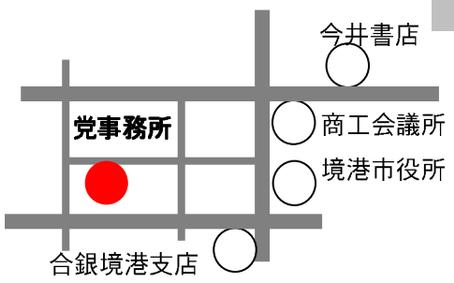
境港市議会の有志が4月15日、中国横断新幹線構想の進展を促すため「伯備新幹線整備促進境港市議会議員連盟」を発足させました。

共産党市議団の安田、長尾両市議は参加していません。

「新幹線構想が実現すれば、圏域の振興発展に大きなメリットが生じる」（安田市議への市長答弁）と言われますが、整備には莫大な費用が必要で、その実現可能性、減り続ける圏域人口のなかで採算性や投資効果、押しかぶさる将来世代への負担、各地で進む在来線のＪＲからの分離、経営難など、多くの懸念が指摘されています。

こうした多くの課題について慎重な検討、研究もないまま「必ずメリットがあるから促進」と言われても市民の理解は得られません。

日本共産党境港市議団



なんでも相談会

お気軽にご相談ください

毎週　水曜日　午前10時～12時

会場　日本共産党境港市委員会

湊町 55　☎44-0039